

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年11月16日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【3号機 原子炉建屋南側ガレキ撤去作業における協力企業作業員の体調不良発生について】 協力企業作業員が、3号機 原子炉建屋南側ガレキ撤去作業終了後、体調不良により救急医療室へ入室。 救急医療室にて、熱中症 I と診断され、処置後退出。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	11月12日
2	【入退域管理棟の体表面モニタの不具合について】 入退域管理棟汚染検査エリアに設置の体表面モニタ点検において、11台のうち5台にケーブル等の不具合を確認。 当該モニタについては、残りの6台で運用可能であり、汚染検査には問題なし。 今後、原因調査および修理を行う予定。	GⅢ	11月12日